

明治大学文学部 2026 年度

2 年次編入学試験

英米文学専攻 解答例

解答のポイント

- ・ 英文の内容を踏まえ、有料ニュース購読者の割合が国や地域によって異なることを整理する。
- ・ 無料で情報を得られる環境が広がっている一方で、一定数の利用者が有料ニュースを利用している事実に触れる。
- ・ 「伝統的な有料ジャーナリズムは危機に直面している」という設問の主張について、自身の立場を明確に示す。
- ・ 信頼性の高い情報の価値、フェイクニュースへの対応、報道機関の役割などを論拠として用いることが考えられる。
- ・ 無料情報の利便性と有料報道の必要性の双方を踏まえ、論理的に議論を展開する。

解答作成にあたって

本文で示されたオンラインニュース購読の現状を踏まえたうえで、「伝統的な有料ジャーナリズムは危機に直面している」という見解について、自身の考えを具体的な根拠とともに論述することが求められます。